

連絡帳

力いっぱいがんばった水泳記録会

7月23日に、明倫小学校で、水泳記録会がありました。私の目標は、この大会で新記録をだすことでした。私は4種目泳ぎました。

まず、クロール25メートルです。落ち着いて練習とおりにできました。クロール50メートルでは、良いタイムが出せたと思います。平泳ぎは、私の得意な種目なので、自信をもって力いっぱい泳ぎました。個人メドレーも好きな種目です。その中で私が一番心に残っているのはリレーです。4人のメンバーと力を



轟木 菜千香さん  
(浅田小学校6年)



水泳記録会の様子

合わせてがんばりましたが、おしくも2位でした。追いあげて差は縮めたけど負けてしまったとてもよかったです。でもみんなよくがんばったと思います。

この水泳記録会は、私にとって小学校最後の水泳記録会だったので、とても心に残りました。

賞状は全部で9枚もあったのでびっくりしました。私の記録は、三隅では4種目とも1位でした。長門市内では2種目で1位でした。たくさんの賞状がもらえて、とてもうれしかったです。中学校でも水泳をがんばりたいと思います。

連絡帳

最後の向津具大運動会



藤本 由香さん  
(向津具中学校3年)

9月13日、向津具地区で大運動会が行われました。私たちの運動会は保育園・小学校・中学校が合同で行います。それは、地域あげての大イベントでもあります。

しかし、今年度で向津具中学校が閉校となるので合同運動会も最後です。私たち中学生は、最後に「みんなで何かやろう！」ということので『よさこいソーラン節』を計画しました。誰も踊った経験がなく指導者もいませんでしたが、自分たちで踊りを考え練習しました。地域の森永さん



よさこいソーラン節

が衣装となる大漁旗を何十枚と貸してくださいました。卒業生も衣装づくりに手伝いに来てくれたりしました。

運動会当日は朝から盛大なものとなりました。保育園のかわいい演技、小学生の元気の良い応援合戦、保護者の方の白熱したリレー、地域の方の温かい声援、そして私たち中学生の「よさこいソーラン」も感動的なものとなり、大運動会は大成功で終わりました。

…そして今、まだ学校がなくなるという実感はありませんが、残された日々をみんな大切に過ごしていきたいと思っています。

長門の People

大賞受賞！ 俵山しゃくなげ園

金川 鐵夫さん(俵山大羽山)

ちょっと小耳に

花を生かした景観づくりなどで、観光振興に取り組む団体などを表彰する、日本観光協会主催の「花の観光地づくり大賞」で、俵山在住の金川鐵夫さんが運営する「俵山しゃくなげ園」が、最高賞の大賞を受賞。県内で初の受賞となりました。

金川さんは、自宅の裏山や休耕田約2ヘクタールを40年かけて整備し、無料で開放しています。園内には約130種類



俵山しゃくなげ園

2万本のしゃくなげがあり、花が咲く4月中旬から5月上旬をピークに、年間約2万人の見物客が訪れます。

「園の草刈りや運営は、地域のたくさんの人たちがボランティアで手伝ってくれているんです。大賞がいただけたのは、皆さんの協力のおかげ。本当に感謝しています」と金川さん。これからの目標について尋ねると、「夜のライトアップや、遅咲き品種の栽培を考えています。園の面積もあと1ヘクタールは増やしたい。私の足腰が丈夫なうちにやっておきたいんです。やりたい事はまだいっぱいあるなあ」と笑顔で答えてくれました。

患者さんの視点に立って

石井 亜弥さん(岡田病院勤務)

熱血！新鮮力



※仕事は 看護師として働いています。母も看護師で、母の働く姿に憧れ、子どもの頃からこの仕事がしたいと思っていました。失敗は許されず、とても責任の重い仕事ですが、笑顔を忘れず、常に患者さんの視点に立つて患者さんと接するよう心がけています。

※趣味は 料理を作ることです。どちらかというと和食が好きです。

※好きなタイプは 自分を

引っぱってくれる人がいいですね。

※結婚は いい人がいればすぐにでも…。

※自由に一言 スタッフは優しくして良い人ばかりです！看護師になりたい人はぜひ岡田病院に来てください！

